

総会の報告

上善恒雄（大阪電気通信大学）

新しく京大理学部構内に新築されたばかりの木作りのセミナーハウスで第3回通常総会が6月6日、講演会終了後に17時から行われました。そこだけ避暑地にいる錯覚をおぼえるような落ち着いた1階建てのセミナーハウスです。今回、筆者は議事進行役を仰せつかりましたので、総会の概要をご報告致します。

おかげさまで、NPO 法人花山星空ネットワークの登録会員数は正会員324名（一般267名、学生57名）ほか、総計408名を数えるほどになりました。あらかじめ委任状を155通お送り頂き、当日の参加者は51名ありましたので正会員の過半数で総会が成立しました。総会の開会の挨拶の中で、黒河理事長が昨年度の活動について、記録写真をプロジェクタで投影しながら1年を振り返り、引き続いて3つの議案について審議がなされました。第1号議案では、開会の挨拶で報告されたNPOの活動に加えて「あすとろん」の発行やWebでの情報公開なども含めて改めて総括し、21年度事業の決算内容について説明があり、西川監事からも決算内容の監査について丁寧な報告がなされ、満場一致で承認されました。

第2号議案では、22年度事業(すでに始まってはいますが)の活動計画と予算計画について説明がありました。昨年度のように大きな予算が動くツアーなどは予定されていませんが、これまで通りの多彩な活動予定が盛り込まれています。これについても満場一致で承認を頂きました。

第3号議案では、準会員と学生会員の会費を年間1,500円から2,000円へ改訂する案が起案されました。



☆・総会の報告・☆

「あすとろん」にかかる経費が1名あたり会費の1,500円をこえていたため以前から問題になっており、今回の起案になりました。なお、準会員には総会の議決権がありませんが、観望会や講演会への優先的参加や割引などには正会員と同じ特典があります。総会会場からは特に反対意見は無く承認を頂きましたが、質疑の中で、二人以上のお子さんがいらっしゃる家庭もあることだし、NPOの活動に子供たちや学生さんが参加しやすい制度づくりを心がけ、天文や自然に関して次の世代の人たちに広く興味を持ってもらうことが肝要であるという主旨のコメントを頂きました。現在でも家族の誰かが入会して貰えれば「あすとろん」も送られてきますし、必要な情報は得られる状況ではありますが、総会の後で行われた懇親会でも家族会員といった新しい会員種別を作るなどのアイデアを頂きました。今後より良い制度を理事会で検討をして行きたいと思います。

総会終了後には懇親会が開催され8時過ぎまで歓談の輪が続いていました。下は最後に撮られた集合写真です。

